



一年

7月16日に生活科の学習で「シャボン玉遊び」をしました。

大きなシャボン玉や小さなシャボン玉、いろいろな大きさのシャボン玉ができました。

高く上がったシャボン玉をうれしそうに眺めたり、飛んでいくシャボン玉を追いかけたりと、それぞれの遊び方で楽しんでいました。

約束をよく守って、みんなで楽しく活動できました。



四年

4年生は、体育科の学習で「表現運動」に取り組みました。

グループで表現するテーマを決め、表したい場面を工夫して、体をねじったり、大きく動かしたり、小さく動かしたり、跳んだりしながら体全体を使って表現していました。

友達のよい動きを自分たちの動きに取り入れたり、アドバイスをし合ったりして、楽しみながら学習を進めることができました。

夏休み明けもみんなでアイデアを出し合いながら学習を進めていきたいと思っています。



二年

7月中、休み時間などに1・2組一緒にドッジボールをして過ごす様子が見られました。暑い中でも、元気よく体を動かすことで体力が高まったのではないかと思います。休み時間のあとは、自分からきちんと手洗い・うがいを済ませ、水分補給も忘れずに行う姿は、とても立派でした。



五年

稲作の学習の中で、山形県庄内地方の農家の方とオンラインでつながり、米作りの仕方やこれからの農業についてお話を聞きました。テレビに大きく映し出された Zoomの画面を通して、農家の方の話を聞いたり、こちらから質問したことに答えていただいたりしました。実際に稲作をされている方とやりとりをする体験は、生きて働く「本物の学び」になったことと思います。「Oさんは米を作るのを楽しんでいることが分かった。」「ぼくは米がピンチなことを改めて知りました。これからお米をなるべくたくさん食べるようにしようと思いました。」と、作り手の方の思いを受けて真剣に考える姿がありました。



三年

7月13日、シルク博物館見学に行きました。久しぶりのバス移動に、子どもたちは興奮気味でした。シルク博物館では、普段見ることができない機械や、様々な種類のカイコを見て、興味深く係の人の話を聞く姿が見られました。

また、山下公園の散策やシーバスから見える横浜のまちの景色に大きな歓声が上がっていました。

教科書では感じる事ができない学びを体験できた1日となりました。



六年

6年生は、理科支援員の明珍先生にご協力いただきながら理科の学習を楽しんでいます。

7月は、「ヒトや動物の体」と「生物どうしのつながり」について学習しました。気管と食道の違いや小腸の長さなどを知り、「意外と自分の体のことを知らなかったんだなあ。」と自分の体に興味をもつ姿が見られました。また、食物連鎖のものは植物にあることに気づき、「植物は酸素も養分もつくれてすごい。ありがとう。」と、植物を大切に思う様子も見られました。水中での食物連鎖を調べるために微生物を顕微鏡で観察したときには、「もっと調べたい。」「池でなく、川や海の生物も気になる。」と様々な感想をもっていました。今後も疑問をもちながらそれを解決し、楽しく学習を進めていきたいと思っています。



四・五組

4, 5組では誕生日会をしています。みんな気持ちをこめてカードを書いて渡しました。それぞれ、交流級での学習があり、全員がそろることが少ない毎日ですが、この誕生日会の時間はみんなでお祝いしました。

また、学級園のミニトマト・キュウリ・ピーマン・ナス・オクラをたくさん収穫しました。

大きく育ったキュウリを見て「八百屋さんのキュウリみたい。」と喜び子もいました。

